

令和5年度第8回安城市地域ケア推進会議

日時 令和6年3月21日（木）
午後1時30分～午後3時
場所 社会福祉会館 3階 会議室

1 会長あいさつ

3月下旬になったが、まだまだ寒い日が続いている。花粉症の方もおり体調管理が大変かと思うが、まずは自分の体調に気を付けていただきたい。

2 議題

(1) 在宅医療・介護連携推進のための研修会等実施報告（資料1）

・ヘルパーネット部会
ヘルパーネット部会)

（資料1-1に沿って説明）

・施設部会
施設部会)

（資料1-2に沿って説明）

・保健福祉部会
保健福祉部会)

（資料1-3に沿って説明）

(2) 令和5年度研修会の報告及び令和6年度研修会の予定について（資料2）
事務局)

（資料2に沿って説明）

令和5年度研修会は、13回の開催で延べ600人以上の参加があり、すべての部会が予定通り開催することができた。すべての研修が対面での開催で、主なテーマとしては、意思決定支援や多職種連携、地域連携のテーマで実施できた。令和6年度も引き続き、顔の見える関係づくりや連携のためにご協力をお願いしたい。

(3) 令和5年度検討テーマ報告及び令和6年度検討テーマについて（資料3）

令和5年度の各部会の検討テーマ内容及び令和6年度検討テーマについて、病院部会、医師会部会、薬剤師会部会、ケアマネット部会、デイネット部会、ヘルパーネット部会、施設部会、グループホーム部会、保健福祉部会から資料2に沿って報告。

【質問・意見】

地域支援部会)

救急車が到着して乗車を拒否されたら市民としてどうしたらいいか。

医師会部会)

救急車を呼ぶ時点で、救急隊は心肺蘇生を行い病院へ搬送するという前提でくるので基本的には拒否できない。本人が希望していない場合も、家族が希望している場合は搬送される。主治医が予め家族や本人と何度も打合せを行い、救急搬送しないという意向を把握している場合のみ、救急隊と主治医が連絡を取って救急搬送を中止するということが去年から運用されている。

地域支援部会)

わたしノートに救急車を呼ばないでほしいと書いてあったら、救急車を呼ぶのか、本人の意思を尊重するのか。

在宅医療サポートセンター)

もしものときにどのような治療やケアを受けたいかということのを予め残しておくという目的でノートを作成した。気持ちは本人の状況によって変わり得る。わたしノートはひとつの材料であり、ノートに書いてあることがそのまま反映されるわけではない。その時の状況に応じて救急搬送するかしないか医療的な判断をする。

地域支援部会)

薬が処方されていても、内服しない人にどのような対応をしているか。

薬剤師会部会)

薬局でも薬を飲みたくないという人はいる。中には必ずしも飲まなくてもいい薬もある。どちらでもいい薬は中止していただき、必要な薬は必要性を理解していただけるように説明し、残薬を減らしていけるよう働きかけている。

衣浦東部保健所)

地域ケア推進会議は平成26年7月から開始しており、令和6年度で10年目となり節目を迎える。これだけ多くの機関、職種の方が定期的に集まり、話し合いができることは安城市として強みになっている。横のつながり作りは難しいが、顔の見える関係ができることで会議以外の場でも情報共有ができたりする。コロナの動向も変わっているので県のホームページを確認していただきたい。

(4) 意見交換

会長)

人類の歴史の中で新型コロナウイルスを経験したことには大きな意味がある。この経験を今

後の在宅医療・介護を行っていく上で活かしていけるのではないかと。また、今後の地域ケア推進会議について考えていく必要がある。皆さまがやりやすいように省略できることは省略し、重点的に行うべきことは行う必要がある。引き続き協力をお願いしたい。

デイネット部会)

研修会の講師を選ぶ際に部会の中だけだと視野が狭くなってしまうので、いい研修ができた場合には情報共有していただきたい。他部会に参加することによって今まで見えなかったことが見えるようになり、よりつながりができるのでデイネット部会としては柔軟に他部会に参加させていただきたいと考えている。

訪問看護ネットワーク部会)

2年間参加させていただき、地域のことを知ることができて勉強になった。自部署だけでなく訪問看護ネットワーク部会として関わりを続けていきたい。

ヘルパーネット部会)

皆さまの活動を知ることができ、知識も増やすことができいい機会となった。

グループホーム部会)

来年度のグループホーム部会の研修で呼び出す和田行男先生はNHKのプロフェッショナルで介護福祉士として出演されていたり、認知症カフェの実践を先駆けて行っている。過去に2回、講師として呼び出しており認知症についてわかりやすくお話いただいた。

住まい部会)

2年間出席させていただいたが、畑違いの部署からきているので会議の内容が理解できないことも多かったが参考になることもあった。今後、住居関係のことなどで役に立てることがあれば参加させていただく。

保健福祉部会)

実際に自分が会議に参加することで自分の中で納得できることを改めて実感した。今後も保健福祉部会として何らかの提案ができればいいと考えている。

在宅医療サポートセンター)

在宅医療・介護連携推進事業の中にサポートセンター事業があり、在宅医療・介護に関する相談業務や研修会の運営支援で関わってきた。更生病院の看護師から3年前にサポートセンターにきたが、更生病院に戻ることになった。病院の外から地域を見るという貴重な経験をさせていただいた。次年度以降は高齢福祉課地域支援係で相談業務や研修会の運営支援を引き続き行っていく。

連絡事項

- ・令和6年度代表選出について（資料4）
- ・認知症を知る講演会について
- ・地域ケア推進会議に関するアンケートについて



↑会議録確認
できます！

次回 令和6年4月18日（木）午後1時30分～3時00分 社会福祉会館 会議室